

平成 14 年度 後期 コンクリート演習 宿題

解答用紙

提出日：平成 14 年 11 月 15 日（金）

学籍番号 _____

氏名 _____

問題 1

(1)				(2)
(a) C_3S	(b) C_3A	(c) C_2S	(d) C_4AF	b

(3)	(4)	(5)		
	c	(a) 40	(b) 7.41	(c) 2.7

(6)				(7)
(a) フライアッシュ	(b) シリカヒューム	(c) 高炉スラグ微粉末	(d) 収縮低減材	

(8)	(9)	(10)	(11)	(12)
		c	b	

(13)	(14)			
b, c, d, e	(a) 初期弾性係数	(b) 割線弾性係数	(c) 接線弾性係数	(d) ポアソン比

(14)	(15)	(16)	(17)	(18)
(e) ポアソン数	d	c		e

(19)	(20)	(21)	(22)	(23)
b				/

(24)				
(a) アルカリ骨材反応	(b) 凍害			

問題 2

(1) 変形あるいは流動に対する抵抗性の程度で表されるフレッシュコンクリート、フレッシュモルタルまたはフレッシュペーストの性質

(2) コンクリートの打設後にコンクリートの上面に水が浮いてくる現象

(3) AE (空気連行) 効果のある混和剤を使用して得られる、微小な空気泡

(4) コンクリートの細孔溶液中の水酸化アルカリ (KOH や NaOH) と、骨材中のアルカリ反応性鉱物との間の化学反応

(5) 一般に空気中の二酸化炭素の作用を受けて、コンクリート中の水酸化カルシウムを徐々に炭酸カルシウムになり、コンクリートのアルカリ性が低下する現象

(6) コンクリート中に存在する塩化物イオンの作用により鋼材が腐食し、コンクリート構造物に損傷を与える現象

出題ミス

(13)はa だけが不適切な説明文であり a 以外全てが適切な説明文である よって b,c,d,e が解答となる .

(23)は全ての説明文が適当なものであり , 不適当な説明文該当するものはない .